

案 内

2018年 第86回 秋季講演大会開催のご案内

第86回秋季講演大会の開催案内を以下に通知致します。奮ってご参加くださる様、お願い致します。

1. 日程・場所・参加方法

1.1 日 程：2018年12月13日（木）、12月14日（金）（2日間）

1.2 会 場：大阪大学中之島センター 10F 佐治敬三メモリアルホール

大阪市北区中之島 4-3-53

京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分

阪神本線 福島駅より 徒歩約9分

JR 東西線 新福島駅より 徒歩約9分

JR 環状線 福島駅より 徒歩約12分

地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分

地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約16分

（日本熱処理技術協会事務局 ☎ 080-2585-3545）

1.3 参加方法

①参加者（発表者を含む）は可能な限り事前参加申込をお願いいたします。所定の方法（e-mail または Fax）で11月30日（金）必着でお申し込みください。事前参加申込の無い方も当日登録でご参加いただけます。

②参加費は、以下の通りです。受付でお支払い下さい。

受付では領収書および講演大会概要集をお受け取り下さい。参加費には講演大会概要集1冊分が含まれています。

- ・正会員、維持会員企業の方 ：5000円
- ・非会員 ：8000円（当日入会は5000円で可）
- ・学生会員 ：1000円
- ・学生非会員 ：2000円

③事前参加申込者は、受付にてネームカード入れをお渡しします。名刺を1枚ご準備ください。

当日参加申込者は、参加票記入のうえ、名刺を2枚ご準備ください。1枚はネームカード用、1枚は協会への提出用です。

④会場内では、受付でお配りする名刺を入れた上記ネームカードを着用して下さい。

2. 一般講演および研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）の募集

下記要領で会員の皆様より広く研究発表講演を募集いたします。

①申込みの期限 2018年 9月25日（火）17時 厳守です。

- ・お申込み頂いた講演題目は、原則として変更できませんのでご注意ください。
- ・講演内容は、熱処理分野とその周辺技術を含めます。熱処理の原理・基礎、熱処理プロセスおよびシステム、それらを応用するための技術から材質・製品の改良効果、表面改質などの機能特性向上ならびに装置、操業、経済問題などの産業活動に関する発表も歓迎します。なお、既発表のデータも、本論を補完するものならば含んでいても差し支えありません。
- ・講演分類は、以下となります。

分類A：熱処理理論と組織

B：強度、靱性、破壊、摩耗および腐食

C：表面改質および表面硬化

D：計測制御、試験方法および評価

E：熱処理プロセス、設備、コンピュータ応用システム

F：その他

- ・新製品の開発、応用ならびに経済問題、生産性、品質向上および現場技術
- ・新素材、機能材料、各種の非鉄金属、セラミック、プラスチックなどの材料
- ・金属加工、接合技術

など

②講演時間 一般講演および研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）ともに、発表10分、討論5分とします。

③講演申込方法

本協会 HP の研究発表申込み用紙【一般講演と研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）を分けているのでご注意ください】に必要事項をご記入の上、2018年9月25日（火）17時 必着で、
e-mail (info@jsht.or.jp) によりお申し込み下さい（Fax:03-6661-7168でも可）。
執筆要領は、本協会 HP (http://www.jsht.or.jp/ の「講演大会」) に掲載されています。

④講演概要集の原稿提出

フォント埋込み確認済みの「PDF」ファイルと、元のマイクロソフト「Word」文書の両方を、
2018年11月16日（金）17時必着で、e-mail (HYPERLINK "mailto:info@jsht.or.jp" info@jsht.or.jp) により協会にご提出して下さい（Faxは不可）。
なお、提出された原稿の著作権は、当協会に帰属します。
PDFファイルで講演概要集を印刷いたします。図の乱れなど無いことを確認の後ご提出して下さい。

⑤申込先および原稿提出の留意点

e-mail (info@jsht.or.jp) の件名は「第86回秋季講演大会」として下さい。

⑥研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）の特記事項

協会では若手研究者および技術者の研究発表を奨励することを目的とし、若手の優秀な発表に対して表彰する制度を設けています。第1日目のJ-セッションにて発表および選考を行います。受賞者への賞状と目録の贈呈は同日の全講演終了後に行います。

受賞者数：研究発表奨励賞最優秀賞 1名以内
研究発表奨励賞優秀賞 原則として2名以内

なお、研究発表奨励賞の最優秀賞受賞者には、以下2つの活動の各々に対し、完了した場合に研究奨励金が授与されます。

- 1) 本協会が認める国際会議（受賞後3年以内に開催）への参加報告
- 2) 講演発表内容の会誌「熱処理」への論文ないし解説の投稿（受賞後3年以内）
- 3) 研究発表奨励賞の優秀賞受賞者には、以下の活動に対し、完了した場合に研究奨励金が授与されます。
講演発表内容の会誌「熱処理」への論文ないし解説の投稿（受賞後3年以内）

*今回より研究発表奨励賞の規定が変更されました。

最優秀賞受賞者には上記1)、2) にそれぞれ研究奨励金が授与されます。研究奨励金の金額は前回までとは変更になっています。また、優秀賞受賞者にも新たに上記3) を設けました。詳細は「講演大会開催のご案内」のあとに添付する規定をご覧ください。

3. 田村・川寄記念講演

（座長：大阪府立大学 辻川正人）
講演者：オムロン（株）井上宏之
講演題目：世界で最も“現実的な” AI/IoT 活用

4. 「討論会」

テーマ「最近の表面改質処理による機能性向上」：12/14（金）

本講演大会における討論会テーマは、「最近の表面改質処理による機能性向上」です。

摩耗や腐食、疲労き裂発生など表面の性能がその部材の寿命を決めてしまうことが普通です。荷重を受け持つ部材内部と耐摩耗性や耐食性などに対応した表面構造を表面改質技術の駆使によって高い水準で両立させることが今、熱処理技術分野に求められています。

表面改質技術は目的によって多岐にわたります。その概念も拡散、局部加熱、デポジション・コーティングやショットピーニングに代表される機械的処理など様々です。それぞれの表面改質技術は日夜の技術革新によって対応可能な性能範囲を拡大し続けています。熱処理技術分野の技術者/研究者は少なくともこれらの全体像を把握しておかねばなりません。それぞれの技術の基本的な概念と目指す機能性の向上をどのような組織制御で行いその対象領域がどれほどなのかを理解しておく必要があります。

本討論会では、表面改質技術の基本的な概念を基調講演として概観していただいた後、5種類の代表的な表面改質技術のそれぞれの掘がりと機能性向上について専門家から講演していただきます。最後に、表面改質技術の動向について講師陣を交えた総合討論を行います。講演者と参加者の活発な討論を期待しています。講演大会2日目の一般講演に続いて設定される討論会へのご参加を、よろしく願いいたします。

I 基調講演（座長：関西大学 西本明生）

窒化処理・浸窒処理における鉄鋼材料の表面組織制御

宮本吾郎（東北大学金属材料研究所）

II 依頼講演（座長：川崎重工業（株） 小鯛亜紀）

(1) 高周波熱処理を用いた表面の高機能化

三阪佳孝（高周波熱錬（株））

(2) 浸炭焼入れにおける機能性向上のための設備技術について

大下 修（中外炉工業（株））

(3) ガス窒化と軟窒化（ガス軟窒化及び塩浴軟窒化）における機能特性

星野 薫（パーカーS・N工業（株））

(4) 熱処理を考慮したショットピーニング

小林祐次（新東工業（株））

(5) DLC膜に対するISO国際規格の概要と国内DLC工業会の活動について

三木靖浩（奈良県産業振興総合センター）

III パネルディスカッション（座長：西本明生, 小鯛亜紀）

5. 「懇親会」

講演大会第1日目（12月13日）の研究発表奨励賞の表彰終了後、「懇親会」を催します。奮ってご参加下さい。会費は、一般5,000円、学生2,000円です。

尚、懇親会の会場は大阪大学中之島センター9F交流サロン「サロン・ド・ラミカル」です。

6. 「企業技術情報展示会」の出席 ご案内

講演大会開催期間中、講演会場に併設される会場で「企業技術情報展示会」を行います。熱処理技術に関連する材料・副資材・設備・試験機器・計測制御機器・FA装置・生産システム・シミュレーション技術など、広く最新の技術情報をご紹介・アピールして下さる様、関係各社のご参加・ご協力をお願いします。（維持会員以外の企業も歓迎します）。

展示各社には、A4-1枚のご紹介文の作成していただき、事務局でパンフレットを作成して配布します。また、講演会場での紹介発表の時間も検討中です。

①日時：平成30年12月13日（木）、14日（金） 10時～16時

②場所：大阪大学中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホールロビー

③展示台：テーブル、パネルを立て掛けるパーティションと電源コードを準備します。

④費用：1展示当たり、3万円です。詳細は事務局にお問い合わせ下さい。

2018年11月14日（水）17時 必着です。協会HP（<http://www.jsht.or.jp/>の「講演大会」）に掲載されている申込用紙に必要事項を記入の上、e-mail（info@jsht.or.jp）またはFAX（03-6661-7168）により、お申し込み下さい。

以上